



白山秋まつり



10/19日に、白山小学校で「おやし・おふくろの会」が企画・運営をした「白山秋まつり」が行われました。開会式を終えると、早速杵と臼を使っての餅つきが始まり、大人たちの後には、子どもたちも餅つきを体験しました。そして、お餅が出来上がると、子どもたちは、自分たちでお餅を丸めて、あん餅を作ったり、きな粉をかけておいしそうに食べたりしました。その後、秋まつり恒例の獅子舞が始まり、2つの獅子連の迫力ある演舞を見学しました。子どもたちにとっては、餅つきの楽しさや三木町の文化や伝統を知る良い機会になりました。



子どもたちを楽しい本の世界へ



10月22日に1年生保護者対象の家庭教育学級がありました。大きな手作り紙芝居「あたまにかきのき」、「うみへやまへ」、「だごだごころころ」、「はしれカボチャ」そして、ファンタジーさんの代表作「めっきらもっきらどおんどおん」など5つの趣向を凝らした読み聞かせがありました。子どもたちはわくわくしながら物語の世界を楽しんでいました。ファンタジーさんの表現力豊かな読み聞かせに、大人も子どもも笑顔がこぼれていました。



すくすく健康部会



お米作り大作戦!(稲刈り)



すくすく健康部会では、実体験を通して子どもたちが食と農業への関心を高めることができるよう、毎年、サポーターさんとともに米作りを行っています。6月には、2年生が田植えを体験しました。その後、リレー方式で担当学年が稲の成長日記をつけ、掲示板で報告したり昼の放送で発表をしたりしました。

10月1日には3年生と5年生が稲刈りを体験しました。サポーターの皆さんが、怪我をしないように鎌の使い方や刈り方を教えてくれました。3年生は、初めての体験に緊張しながらも上手に刈っていきました。5年生は、コンバインの脱穀作業も手伝いました。今年の銘柄は「あきさかり」です。そして、11月11日は、おにぎり給食の日があります。収穫したお米を全校児童が持ち帰り、家庭でおにぎりを作ります。収穫したお米がどんなおにぎりに変身するか楽しみです。田起こしから収穫まで、多くのサポーターさんが関わってくださったことに心から感謝いたします。



二年ぶりにいね
かり体験をしました。
前よりかまで早くか
うまくな、ている気
しました。久しぶりに
いねかりをしたので不
はありましたがあうま
きてうれしかったです。

稲刈りしてみると稲が
やわらかかたの刈りやすさは
3年生の時は稲をかむ刈るのに
倍以上かかれました。しかし今日の
稲刈りは3年生の時より早く刈れる
ようになりました。刃の根元はちと
かたくて切るのは大変でした。
お米を家で作っているのでもびっくりです。

さいよしまかまがなれ
なかつたけどだんだん
れていきました。見てみると大
きくそだてていてびっくりし
ました。お米を育てている
人にかんしゃしたいですが、
たお米早く食べたいです。

おこめを作ってく
ありがとうございま
す。おこめを作るのはす
ぐたいへんなことがわ
かりました。大事にたべ
たいです。

わくわく学習部会



世界の国を知ろう!(アメリカ)



4年生は、はくざんっ子学習「世界の国を知ろう」で国際交流員の方から、アメリカについてお話を聞きました。授業では、アメリカの文化や生活、身近な学校生活についてもクイズ形式を交えながら教えてもらいました。子どもたちは、日本との違いに驚いたり歓声をあげたりしながらアメリカの文化や生活を知ること、興味を持つことができました。

